

みんなで救急医療を守ろう!

皆さんへ 3つのお願い

安心して救急医療を受診できる環境は、救急医療を正しく理解し利用するという皆さん一人ひとりの意識と協力が必要不可欠です。

大切な命を救うため、救急医療を本当に必要とする人のために、適切な利用にご協力ください。

1 かかりつけ医(医科・歯科・薬局)をもちましょう

2 出来るだけ診療時間内に受診しましょう

3 救急車は本当に必要な時だけ利用しましょう

こんなときにはすぐに119番!!

- ・意識がないとき
- ・けいれんが止まらないとき
- ・息づかいがあまり呼吸が困難になっているとき
- ・激痛(頭痛・胸痛・腹痛)があるとき
- ・出血が激しく止まらないとき



救急車がくるまでに準備しておく便利なもの(総務省消防庁救急車利用リーフレットより)

- 保険証や診察券
- お金
- 靴
- 普段飲んでいる薬(お薬手帳)
- 乳幼児の場合はさらに
- 母子健康手帳
- 紙おむつ
- 哺乳瓶
- タオル

役立つ情報一覧

Q. かかりつけ医ってどうやって探せばいいの?



かかりつけ医の
見つけ方・探し方
(厚生労働省ホームページ)



とちぎ医療情報ネット
(栃木県作成)

Q. この症状、救急車を呼んだほうがいい?



救急電話相談窓口
(栃木県ホームページ)



全国版救急受診アプリ
「Q助」



こども救急ガイドブック
(栃木県作成)